今月の名言

「意識を変えると
出来ることが変わる。」

福島正伸「夢を実現する今日の一言」より

農業塾視察研修について

9月4日に農業塾で視察研修を行いました。豊穣たい肥を製造している久米産業入野工場を見学し堆肥の重要性について研修しました。

イノシシ被害防止対策研修会開催!!

8月29日、上島でイノシシ被害防止対策研修会が開催されました。鳥獣害防止アドバイザーにより、電気柵設置のポイントなどの説明を受けました

10月1日から消費税が上がります

令和元年10月1日から消費税が8％から10％に上がります。（軽減税率（※）の品目を除く）

購買店舗におきましても10月1日から価格が上がる商品がありますので、お早めにご購入下さい。なお、購買品の消費税は商品を引き渡した日の税率が適用されます。予約した商品であっても10月1日以降にご購入された場合は、増税後の税率になりますのであらかじめご了承ください。

（※）軽減税率とは、飲食料品（外食や酒類他は除く）や新聞（定期購読）等の税率を8％に据え置く制度。（詳しい品目は国税庁のホームページでご確認下さい）

主な行事報告

7月31日～8月2日
呉商業高校インターンシップ
8月6日　総代選出会議（久比）
8月7日　総代選出会議（大串）
8月8日　総代選出会議（原田）
8月9日　総代選出会議（大長）
8月22日～23日　豊浜中学校職場体験
8月23日　総代選出者公示
8月27日　第5回　理事会
〈議　　案〉
第1号議案　平成30年度末決算監事監査回答書（案）について
第2号議案　ＪＡネットバンクにかかる手数料の設定について
第3号議案　出荷説明会の開催について
第4号議案　かんきつ荷造り経費について
第5号議案　旧木江事業所について
報告事項　11件
その他
8月31日　上島ふれあい感謝祭（上島選果場）

広島ゆたか広報

第5回ふれあい感謝祭の開催報告！

昨年度は西日本豪雨災害のため、下島では開催を見送られましたが、下島で7月13日、上島で8月31日に盛大に開催されました。今年は両日とも天候に恵まれ、多くの皆様にご来場いただきましたことを心より感謝いたします。来年も開催できるよう、新たな企画を提案させていただき、組合員や地域の皆様に喜んでいただけるよう役職員一丸となって取り組んで参ります。

▲上島での様子

▲下島での様子

▲餅まきの様子

ふれあいかんきつ塾開講

9月4日に大崎下島地域農業振興対策会議主催で、島外の市民を対象に、「ふれあいかんきつ塾」を開講したところ11名の参加がありました。

大長ブランドを維持するために消費者側に柑橘産地を深く知ってもらうことが必要と考え、地域間交流を図ることで、農作業支援や観光などでの下島地域への来訪のきっかけ作りを目的に開催しています。 来年3月まで毎月1回、柑橘産地の歴史や栽培技術の講座を開催する予定です。

第145号
令和元年10月
編集発行
ＪＡ広島ゆたか総務部

8月末実績

期首組合員数	5,142人
期首出資金額	5億3980万円
貯金残高	283億4186万円
貸付金	5億9560万円
供給高	4億3886万円
受入高	1億8594万円

いつも当ＪＡのご利用有難うございます。今後も役職員一同、誠心・誠意事にあたりますので、今後もご利用のほどよろしくお願い致します。

10月の柑橘園作業指針

ＪＡ広島ゆたか営農販売課

【１】10月肥（秋肥）の施用

豊作で疲れた樹の回復のため、必ず施用する

地温が低下すると肥効が低下するため、遅くとも11月上旬までに施用する
＊施用時期　極早生　早生　中晩柑　レモン・・・10月下旬
　　いしじ　普通　高糖系　　・・・11月上旬

10月肥施肥例（農協配合みかん）　　10a・収量200ｹｰｽあたり施用量

銘柄	極早生	早生･普通	高糖系	いしじ	中晩柑	レモン
農協配合みかん	7袋	4袋	6袋	8袋	6袋	
農協配合晩柑・みかん	6袋	4袋	5袋	7袋	5袋	
農協配合レモン						5袋

＊9月に元気200を施用している場合は、10月肥は必要ない

【２】病害虫防除・葉面散布

着色の早い園地ほど**スリップス**の被害を受けやすいので発生に注意

（１）極早生の収穫前防除（9月下旬～）

対象病害虫	散布薬剤・倍数 （）内は収穫前日数	18ℓ（1斗）あたり	100ℓ あたり
腐敗防止 スリップス 果皮強化・ 着色促進	ベフトップジンフロアブル㊙（７日）　１５００倍 ダントツ水溶剤（前日）　４０００倍 カルビタＰ　７７０倍	12ｃｃ ４．５ｇ 23ｇ	66ｃｃ 25ｇ 129ｇ

（２）早生温州の収穫前防除（１０月下旬）

対象病害虫	散布薬剤・倍数 （）内は収穫前日数	18ℓ（1斗）あたり	100ℓ あたり
腐敗防止 スリップス 果皮強化・ 着色促進	ベフトップジンフロアブル㊙（７日）　１５００倍 ダントツ水溶剤（前日）　４０００倍 カルビタＰ　７７０倍	12ｃｃ ４．５ｇ 23ｇ	66ｃｃ 25ｇ 129ｇ

＊樹勢回復を目的とする場合は尿素５００倍を混用

広島ゆたか広報

（３）ハダニ・サビダニの防除

対象病害虫	散布薬剤・倍数 （）内は収穫前日数	18ℓ（1斗）あたり	100ℓ あたり
ハダニ・ サビダニ	コロマイト水和剤（7日）　２０００倍	９ｇ	50ｇ

＊ダニ剤は気温が下がると効果が低下するため、寒くならないうちに散布

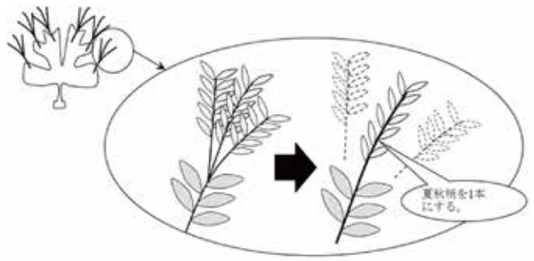
（４）タンソ病（流れヤケ）防除
八朔、甘夏の他、はるかもタンソ病と思われる症状があるため、防除を行う

対象病害虫	散布薬剤・倍数 （）内は収穫前日数	18ℓ（1斗）あたり	100ℓ あたり
タンソ病	ペンコゼブ水和剤（９０日）　６００倍 またはジマンダイセン水和剤（９０日）	30ｇ	166ｇ

＊ペンコゼブ･ジマンダイセンの使用回数は２剤あわせて年間４回以内なので超えないよう注意する

【３】夏秋梢処理（１０月中旬～）

（１）　みかん（今年裏年で夏秋梢多い樹）
　目的：来春の着花過多防止のため
　ア）先端を１本に整理
　　斜め上向き～横向きで鉛筆の径より太い夏秋梢は摘葉
　イ）直立した太い夏秋梢は基部からせん除



（２）レモン
　目的：かいよう病対策と樹形維持のため
　ア）鉛筆大の太さ：春芽と夏芽の間の節（輪状芽）のすぐ上から切る
　イ）鉛筆より小：節のすぐ下から切る
　ウ）白筋の入った太い夏芽：分岐部から間引く

お問い合わせは　広果連技術員まで
糸曽技師（上島地区担当）　０９０－７５４０－５７５４
小川技師（下島地区担当）　０９０－７５４０－５７５１